

M-AUDIO

MIDISPORT 1x1

1 入出力 USB バス電源駆動 MIDI
インターフェイス



日本語
ユーザーズ・マニュアル

1. はじめに	2
2. 特徴	2
3. 製品パッケージ内容	2
4. ハードウェア概要	2
5. Windows XPとMac OS Xでのインストール方法	3
Windows XPで高度な機能を使用する場合のインストール方法	3
6. MIDIスタジオをセットアップする	4

1. はじめに

M-AudioのMIDISPORT 1x1をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。MIDIとは「Musical Instrument Digital Interface」の頭文字語で、MIDIキーボード等の機器（音源モジュール、MIDIシーケンス・ソフトウェア、バーチャル・インストゥルメント等）が相互にコミュニケーションするためのプロトコルです。MIDISPORT 1x1では、コンピュータにMIDI入力1系統とMIDI出力1系統を提供し、それぞれMIDI 16チャンネルをサポートします。

MIDISPORT 1x1は、高速ユニバーサル・シリアル・バス（USB）接続により、コンピュータとMIDIデータを確実にスピーディに送受信します。また、ポータブルでバス電源駆動の本体は利便性が高くコンピュータのUSB端子に接続できるため、外部電源アダプタもコンピュータを開ける必要もありません。

MIDISPORT 1x1は、クラスコンプライアントなためWindows XPとMac OS Xではドライバをインストールする必要がありません。同梱されたUSBケーブルを使用してMIDISPORT 1x1をコンピュータに接続するだけで即座に使用することができます。

* MIDISPORT 1x1の最新版ハードウェアのみがクラスコンプライアントに対応しWindows XPやMac OS Xではドライバのインストールの必要がありません。MIDISPORT 1x1の旧バージョンは、クラスコンプライアント対応ではない（自動インストールは作動しません）ため、M-Audioのウェブサイトから最新版のドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。

2. 特徴

MIDISPORT 1x1 USB/MIDIインターフェイスの特徴は以下の通りです：

- USB接続によるMIDI 1入力1出力（16x16 MIDIチャンネル）
- Windows XPとMac OS Xではクラスコンプライアント*なためドライバのインストールが不要
- USB端子を装備するPCまたはApple社のコンピュータに高速USB 1.1接続
- MIDI入力、MIDI出力それぞれにLEDインジケータ装備
- USBバス電源で動作するため外部電源アダプタ不要
- コンパクトで軽量のデザインは持ち運びに便利

3. 製品パッケージ内容

MIDISPORT 1x1パッケージには以下の製品が含まれます：

- MIDISPORT 1x1 USB MIDIインターフェイス1台
- M-Audio MIDISPORT Series CD-ROM（WindowsとMacの両方で使用できます）

4. ハードウェア概要

- ① **USBコネクタ** — 同梱されたUSBケーブルを使用してこの端子をコンピュータのUSB端子に接続します。
- ② **USB LED** — このLEDはMIDISPORT 1x1に電源が供給され動作している場合に点滅します。
- ③ **MIDI入力LEDとMIDI出力LED** — この2つのLEDではMIDI入出力シグナルのアクティビティを示します。
- ④ **MIDI出力コネクタ** — この端子はコンピュータから接続先の機器へMIDI信号を送信します。この端子は外部MIDI機器のMIDI入力端子に接続します。
- ⑤ **MIDI入力コネクタ** — この端子はキーボード、コントロール・サーフィスやその他のMIDI機器からMIDI信号を受信します。この入力端子は、外部MIDI機器のMIDI出力端子へ接続します。



5. Windows XPとMac OS Xでのインストール方法

Windows XPまたはMac OS Xを使用する場合、MIDISPORT 1x1をコンピュータのUSB端子に接続するだけで使用することができます。MIDISPORT 1x1はクラスコンプライアント*なため、ドライバのインストールが不要です。

Windows XPで高度な機能を使用する場合のインストール方法

MIDISPORT 1x1はクラスコンプライアント*ですが、Windows XP環境でMIDISPORT 1x1を2つ以上のアプリケーションで同時に使用する（マルチクライアント）場合やオーディオ機能を装備するクラスコンプライアントなUSB機器と同時に使用する場合、最適なパフォーマンスを実現するためにM-Audioのドライバをインストールする必要があります。高度な機能を使用する場合のドライバのインストールは以下の方法に従って下さい。

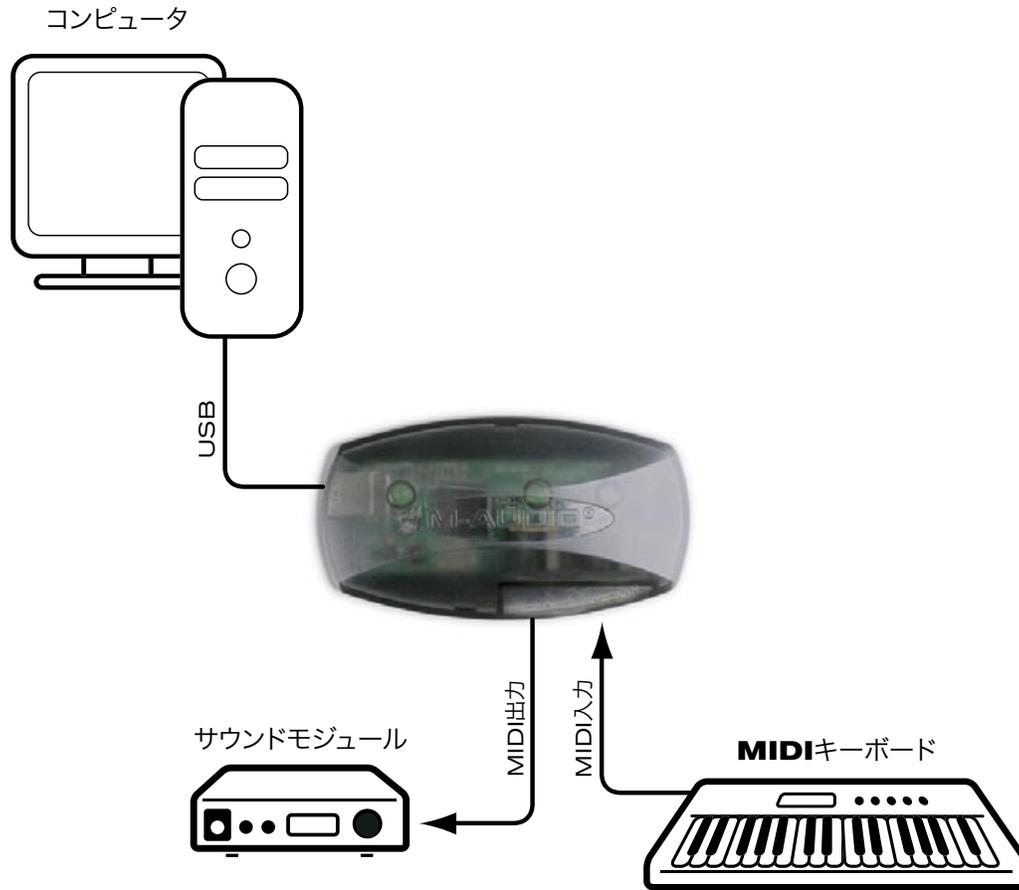
1. MIDISPORT 1x1がコンピュータに接続されている場合は、インストールを開始する前に接続を外します。
2. M-Audioのウェブサイト<http://www.m-audio.jp/>の「サポート > ドライバ/アップデート」のページから最新のMIDISPORTドライバをダウンロードすることを推奨します。インターネットへ接続する環境がない場合には、製品に付属のM-Audio MIDISPORT Series CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブへ挿入してドライバをインストールして下さい。
 - a. M-Audio MIDISPORT Series CD-ROMからドライバをインストールする場合には、CD-ROMを挿入するとコンピュータは自動的にインタラクティブなインストールウィンドウ（1）を表示します。インストールウィンドウが自動的に起動しない場合には、スタート > マイコンピュータ > M-Audio MIDISPORT Series CD-ROMを選択します。次に製品名（MIDISPORT 1x1）を選択し「Install（インストール）」をクリックします。
 - b. <http://www.m-audio.jp/>からダウンロードしたドライバをインストールする場合には、ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

3. 画面の指示に従いドライバのインストールを続けます。
4. インストール中に「ドライバがロゴテストに合格していません」というメッセージが表示される場合がありますが「Continue Anyway（続ける）」をクリックしてインストールを進めます。
5. インストールが終了したら「Finish（完了）」をクリックします。
6. MIDISPORT 1x1をコンピュータのUSB端子に接続します。
7. WindowsがMIDISPORT 1x1を検知しインターネットでドライバを検索するかどうかを尋ねられますが「No, not this time（いいえ、今回は接続しません）」を選択し「Next（次へ）」をクリックします。（2）
8. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。（3）
9. 「Install software automatically（ソフトウェアを自動的にインストールする）」を選択し「Next（次へ）」をクリックします。
10. ウィザードが終了したら「Finish（完了）」をクリックします。
11. インストールが終了したら「新しいハードウェアがインストールされ使用する準備ができました」というメッセージが表示されます。



6. MIDIスタジオをセットアップする

一般的なMIDIシステムのセットアップには、MIDISPORT 1x1、コンピュータ、MIDIシーケンス・ソフトウェア、MIDIコントローラ・キーボード、MIDI対応の音源モジュールを含みます。この設定例は以下の図を参照して下さい。



上図の設定ではMIDISPORT 1x1はコントローラ・キーボード、サウンド・モジュール・コンピュータの間でMIDIデータをルーティングします。MIDISPORT 1x1の設定方法は以下の手順に従います。

1. MIDISPORT 1x1をUSBケーブルを使用してコンピュータに接続します。
2. コントロール・キーボードのMIDI出力端子をMIDISPORT 1x1のMIDI入力端子に接続します。
3. サウンドモジュールのMIDI入力端子をMIDISPORT 1x1のMIDI出力端子に接続します。
4. MIDIシーケンシング・ソフトウェアでMIDISPORT 1x1からのMIDIシグナルを送受信するよう設定します。設定方法についてはシーケンシング・ソフトウェアの取扱説明書を参照して下さい。

重要：MIDISPORT 1x1はMIDIスルー機器ではなく、MIDI入力端子で受信するデータはMIDI出力端子へ直接送信されません。入力MIDIシグナルはMIDIシーケンシング・ソフトウェアを通過し、MIDI出力端子をMIDI出力端子へ送信することもできます。詳しい情報についてはお使いのソフトウェアの取扱説明書を参照して下さい。

警告：静電気放電、過渡電流、ラジオ干渉 (RF) 等はMIDISPORT 1x1が誤作動する原因になります。そのような場合には接続を外して数分待ち、再び接続すると正常の動作に戻ります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所をご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://inmusicbrands.jp/m-audio/>

M-AUDIO® <お問い合わせ>

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025